

地区別市政懇談会 当日質疑応答要旨一覧 南地区  
平成29年10月8日(日) 南公民館

第1部(1) 地域のまちづくり計画について  
取組状況報告: 企画課長 (別紙)

	質問内容	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
1	旧イトーヨーカドーの東側入りロスペースに、夜間人が入り込み、飲食したりゴミを散らかしている。市に相談しゴミは片づけてもらったが、浮浪者や防犯上心配だ。侵入防止の柵を作るように、イトーヨーカドーに働きかけてほしい。	《要望》		旧イトーヨーカドー跡地は、現在(株)クリエイティブエス・ディーが建物の解体工事を行っており、工事の施工に伴い柵も建てられているため、ゴミや防犯上の問題は解消していると認識しております。	産業政策課
2	震生湖周辺の整備について 28年度実績に、「震生湖の散策路、約24m整備」とあり、「中井町と連携をとりながら」とあるが、秦野市側はロープの柵だが、中井側は板で整備されており、滑りやすい箇所(約3、40m)にはおが屑も撒いてあった。個性なのかもしれないが、統一感のあるやり方をしてはどうか。 震生湖への案内板が、連合会が作った皮つきヒノキ材のものや、市が道路に作ったドカンと太いもの、昔からの古いもの、新しく色を塗ったものなどバラバラなので、統一化が必要ではないか。 市民と行政の協働を謳っているが、3年前に観光課と連合会で意見交換会を行ったきりなので、打ち合わせのできる場を作ってほしい。震生湖は連絡会の婦人部が清掃してくれているが、加えて昨年度の「美観大賞」では震生湖のゴミ拾い隊が、最高得票でグランプリを取るなど、市民も高い関心を持っている。また、中井町境別所の自治会長からも連絡会を希望する声があった。6年後の「震生湖100年」に向けて、自治連も部会を設置して取り組み始めたところだ。行政同士の繋がり、自治会とのつながりを大切にして、連絡会を設置し取り組んでほしい。	《意見》		平成29年度実施予定の散策路整備については、再度、中井町と仕様等について、調整を行った。	観光課

第1部(2) 地域の課題として事前にあげられたテーマについて

	質問事項	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
3	小学校通学路の安全強化について	<p>①上今川町バス停付近の市道24号線と市道640号線との交差点について。640号線上に横断歩道の待機場所の確保を検討中。</p> <p>②その交差点から踏切までの市道640号線に路側帯の設置について。秦野警察署と協議した結果、近く白線を引く予定。</p> <p>③公民館前の市道71号線の歩道設置(継続)。</p> <p>④市道72号線と市道724号線の路側帯を緑色に舗装するイメージ歩道の整備。</p> <p>⑤出雲大社東側の市道630号線に横断歩道を設置(平成29年8月)</p> <p>今後も、自治会、PTA、警察、関係機関と連携して、児童が安全に通行できるような対策を進めていきたい。</p>	建設管理課長	<p>①横断歩道の待機場所を確保するため、関係権利者等調整を重ねているが、現時点では難しい状況である。しかし、関係権利者が樹木を剪定してたことから道路の見通しが多少良くなった。</p> <p>②実施済み</p> <p>③市道71号線の歩道について、約90m設置した。引続き歩道設置を実施して行く。</p> <p>④実施済み</p> <p>⑤実施済み</p>	建設管理課 道路整備課
	駅から秦野総合高校の交差点に向かう道路は、南が丘小学校の通学路になっているが、朝、坂道を猛スピードで下りてくる自転車が多く、危険だ。注意を促す張り紙がトンネルのところに貼ってあるが、目立たない。他市の例にあるように、道路に塗装、表示するなど、目立つ方法で対策して欲しい。	自転車の運転は、個々のマナーを向上させることが最優先。今提案された例等を参考に、効果的な対策方法を調査研究したい。	建設管理課長	歩道路面上の数か所に自転車通行マナーの啓発表示ステッカーを貼っていますが、小さいため目立たない、薄れているなど改善の必要があるものについては、明確に路面表示するなど、道路管理者と検討してまいります。	くらし安全課
	もう一か所、緑地の中の坂道を、やはり自転車が猛スピードで下りてきて危険だ。注意書きの看板が、壊れているものが多い。私も気づいたら市に連絡するが、公園管理等の現場作業の際に点検してほしい。	場所は分かったので、交通安全の担当課と現地を確認し、看板等の整備を至急行う。	建設管理課長	建設管理課で既に対応済みです。	
4	震生湖周辺の観光を念頭に入れた周辺整備について	<p>これまでに、散策路の改修や案内看板の更新、老朽化した湖畔あずまの解体、遊具の撤去、雑木林の整備などを行った。昨年度は、中井町と協議の上で散策路の整備を行うとともに、金井場配水場に休憩施設を整備した。</p> <p>今年度は、湖畔への進入路周辺土地が本市に寄付されたので、倒木のおそれがある樹木の伐採等や、足場の悪い湖畔の散策路を重点的に改修する予定。また、歩道整備や下草刈りなどを行い、訪れた方が憩える場所を維持する。</p>	観光課長	湖畔への進入路両側の雑木林の整備を実施した。湖畔散策路約120メートルを整備中。	観光課

5	桜みちのライトアップ等の観光化に向けた取り組みについて	<p>はだの桜みちライトアップにおける課題。</p> <p>①6.2kmの距離をライトアップするには、工事費を含め相当な予算が必要である。</p> <p>②交通量の多い道なので、通行する様々な車種のドライバーが眩しくないような対策を講じる必要がある。</p> <p>③駐車場の確保。</p> <p>④多くの観光客が回遊することによるゴミの問題や、防犯上の問題について、沿線の地元自治会及び住民の皆様の理解が必要。</p> <p>観光化を実現するには、地元関係者で検討組織を立ち上げ、本市が協力して、協働で取り組むべきと考える。</p>	観光課長	当日の回答に同じ。	観光課
6	246バイパスの計画実施への動向について	<p>平成26年4月、伊勢原西IC(仮称)から秦野中井IC間の約5.2kmが国(国土交通省)により事業化。平成27年3月、測量、地質調査等の説明会を、計画路線沿線の7自治会を対象に開催。その後順次、路線測量や地質調査等に着手。平成28年度、地質調査のボーリング、地盤調査の弾性波探査等を実施。今年度、道路設計に着手している。</p> <p>また、上地区菖蒲地内で進められている新東名高速道路の工事に併せ、国道246号への接続道路部分では、厚木秦野道路の関連事業(秦野西IC改良工事)として工事を進めている。</p> <p>秦野中井ICから西側の未事業化区間については、国道246号バイパス建設促進協議会(伊勢原市、厚木市、秦野市)等を通じ、国や県に早期の事業化を働きかけている。</p>	国県事業推進課長	当日の回答に同じ	国県事業推進課

7	日赤病院往復のコミュニティバスの利用状況と拡充について	<p>南地区及び西地区を運行するコミュニティタクシーの「渋沢駅・秦野赤十字病院ルート」については、渋沢駅と秦野赤十字病院の区間(千村循環を含む)が14便、渋沢駅と渋沢相互住宅自治会館前の区間が5便、合計1日19便運行している。平成28年度の利用者数は年間16,450人で、1便平均3.56人。</p> <p>運行経費は、主に運賃収入と市の補助金で賄っているが、利用者数は横ばい傾向であり、人口減少等を考えると、現状を維持していくことが今後の課題と言える。現在の収支率5割程度の状況と、運転手の確保や勤務時間の問題等を考えると、増便等の拡充は難しい。</p> <p>コミュニティタクシーの存続には乗車率の向上、運賃収入の増加が必要である。我々も広報宣伝を行い利用促進に努めるので、皆様にも、地域で「乗り支え、育てていく」マイバス意識を持って、コミュニティタクシーの積極的な御利用をお願いしたい。</p> <p>これまでも、運行ルート沿線の自治会長を中心に、運行事業者及び市の3者で、不定期ではあるが懇談会を開き様々な議論をしてきた。今後も、三者が連携・協働し、工夫しながらコミュニティタクシーの安定的な維持・確保を図っていきたい。</p>	公共交通推進課長	当日の回答と同じ	公共交通推進課
---	-----------------------------	--	----------	----------	---------

8	南公民館の利用環境の向上について	<p>① 現在19台の駐車スペースがあるが、不十分なことは認識している。近隣の空き地や未耕作農地の所有者と交渉した経過があるが、住宅地なことから将来的な土地利用の予定があり、なかなか協力を得られない。公民館まつり等、来館者が多い時は、JAはだの南支所や南小学校を臨時駐車場に利用させてもらっているが、平日の利用は難しい。引き続き、新たな駐車場確保に向けて努力していく。</p> <p>② 市内の公民館11館の建設年度には差異があり、改修については、施設の長寿命化を柱に、耐用年数や劣化状況を踏まえ、11館全体のバランスを考慮し計画的に進めながら、緊急性や危険性のあるものは優先して、柔軟に対応している。特に、受変電設備、空調設備、雨漏りなどの防水工事のような、公民館として必要な機能については、耐用年数に応じた更新計画を作成し、順次改修工事を進めている。</p> <p>南公民館では、平成22年度に耐震補強工事、多目的ホールの建具の更新、全館の照明器具と空調設備の改修工事、27年度に駐車場再整備、トイレ改修を行った。エレベーター設置については、経費等多くの課題があるので、設置の可能性に向け調査研究していきたい。</p> <p>今般、公民館使用料の見直しをする中で、利用環境の向上も求められているので、状況を的確に踏まえ、重点的な維持管理に努める。</p>	生涯学習文化振興課課長代理	当日の回答に同じ	生涯学習文化振興課
	社会教育に関する全国大会の場で、神奈川県社会教育推進課長の「公民館は社会教育の過程で作った物だから、いわゆる箱物とは異なり、無料が前提だ」との発言を聞いた。本当にそうなのか。秦野市の見解との違いを説明してほしい。	社会教育法の中で、公民館の中で営利の事業を禁止する決まりはあるが、実際に公民館を無料にするような規定はない。秦野市では平成17年から公民館を有料化し、10年以上経過している。今回、「秦野市公共施設の利用者負担の適正化に関する方針」に基づいて使用料の見直しを行った。	生涯学習文化振興課課長代理	当日の回答に同じ	生涯学習文化振興課
	私の認識違いだったことは分かった。しかし、県や全国が「無料」で動いている中で、秦野市において、社会教育の意義を十分に論議し、使用料との関わりを明確にしてほしい。私も利用者として勉強するので、よろしくお願ひしたい。	《意見・要望》			生涯学習文化振興課

9	地域包括ケアと地域サロン(自治会)の活用について	<p>地域包括ケアとは、高齢者が地域で安心して暮らすことができるように、医療、介護、生活支援等、各分野が連携し支援することで、行政機関だけではなく、地域住民の皆様、NPO法人やボランティアなど多様な団体がその担い手。</p> <p>現在、市内各地で、自治会館等でレクリエーション活動や体操、趣味活動等、健康増進やサロン活動が行われており、高齢者の社会的孤立化の防止や、身体的機能、認知機能の維持向上に寄与している。南地区でも既に、自治会や社会福祉協議会、老人クラブ、婦人会等により、地域包括ケアの取り組みが活発に進められている。</p> <p>市では、このような活動をしている団体に「地域介護予防活動支援補助金」を交付している。実施回数や時間、食事提供の有無により、年間10,500円から最高126,000円まで。参加者が5人以上、月1回以上の活動、活動拠点があること。南地区にも対象となる活動や団体が多数あると思うので、気軽に市に相談して欲しい。</p> <p>今後は地域の支え合いが何よりも重要になり、こうした活動を活性化していきたい。今後も引き続きご協力と支援をよろしく願います。</p>	高齢介護課長	当日の回答と同じ	高齢介護課
---	--------------------------	---	--------	----------	-------

10	秦野赤十字病院の状況を踏まえて、かかりつけ医の推進と2次医療機関への紹介状無料化と分娩再開について	<p>秦野赤十字病院は、入院治療、手術、専門外来等を行う地域の中核病院として、近隣の診療所等から紹介状により診療を行う地域医療連携を進めている。</p> <p>紹介状は、法律により金額が定められているが、紹介状なしで秦野赤十字病院を受診する際に発生する選定療養費は、病院ごとに設定している。現在、秦野赤十字病院の選定療養費は3,240円であるが、病院単独はなく、本市も意見を出しながら地域医療の中核病院とし適当な金額を設定してもらう必要があると考える。今後、近隣の市民病院の金額を比較参考にしながら、秦野赤十字病院とよく話し合っていきたい。</p> <p>分娩業務再開について、新しい院長との協議の中で、大学の「寄附講座」に行政が支援することで、医局から医師の派遣が受けやすくなるとの提案をもらった。神奈川県は、「周産期医療体制整備計画」の中で、この「寄附講座」への支援を位置づけ、平成22年度から25年度にかけて、県内の4つの医科大学を対象に取り組んだ実績がある。その再開のために、本市では湘南地域首長懇談会や神奈川県の施策に対する要望書提出などの機会を通して県に要望している。今後、県の考え方を見極めた上で、本市がどのような支援をすべきか検討していく。</p>	健康づくり課長	当日の回答と同じ	健康づくり課
----	---	--	---------	----------	--------

第2部 市政全般について

	質問内容	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
11	秦野駅前、今川町の西武パチンコ店付近の市有地で、住民の立ち退きが済み整地も進んでいるようだ。この利用と長期計画が具体的にあれば、お聞きしたい。	これまでの住人2軒と合意が成立し、借地契約を解消した。貴重な市有地であり、今後の利用方法は、現在検討中。その方向を協議する中で、地域の方に報告する機会があると思うので、よろしくお願いします。	資産経営課長	当日の回答と同じ	資産経営課
12	環境先進都市を謳う秦野市として、セイタカアワダチソウやブタクサ、ハクビシン等の外来生物、植物対策の指針や、具体的に動いていることがあれば、教えて欲しい。	ハクビシンについては、農業政策として捕獲に対して補助金を出している。ブタクサが湧水地に生えているという認識がなかった。南地区の湧水地の状況を調査したい。	環境保全課課長代理	ハクビシンは農協などが捕獲対象としており、補助金は出していない。湧水地のブタクサを確認したが、民地にあるものであり、特定外来種に該当しないため、対応が難しい状況である。	環境保全課

13	<p>はだの桜道の植栽は県が管理していると思うが、場所によって管理状況にバラつきがあるようだ。同じように管理してほしい。</p> <p>桜の木を切った後にサツキやツツジを植えているが、環境に合わず枯れてしまっている。地元の秦野市から県に、樹木の指定等きめ細かな要望、提案をして欲しい。</p>	《要望》		<p>平塚土木事務所です。年間で定期的な剪定を実施し、昨年12月に一部試験的に植栽を除去し草が生えない仕様をしている。国県事業推進課としても管理状況を適正に保つように県へ要望して参ります。</p>	国県事業推進課
14	<p>室川のように市街地にこれだけの湧水が流れてる川は、都市部では大変珍しい。市の天然記念物に指定してはどうか。秦野市の一つの象徴として、地下水の魅力が増すと思う。地元自治会としても協力したい。</p>	《要望》		<p>室川は水無川とともに、本市の地形的な特徴を反映した川です。秦野名水さんぽ等を通じ、秦野名水の一つとして、その特報や魅力について啓発してまいります。</p>	環境保全課
15	<p>先の市議会の一般質問で、2020年度に向けて16万本の植栽計画との話があったが、植えるだけでなく、併せて長期的な管理体制も構築し、施策に盛り込んでほしい。</p>	《要望》			
16	<p>曾屋水道が国の歴史遺産に認定されたのを機に、北町の掘り抜き井戸等、湧水、井戸関連の遺産を調査してほしい。水道土管の産地、常滑の学芸員からも、大変貴重なものなので大切にしたいとの意見をもらった。</p>	《要望》			
17	<p>タバコ作で使用した用具類が、まだ物置の奥に残っている家がある。あと数年したら捨てられてしまうので、今のうちに収集し、秦野の町を興した一番の産業の資料として、緑水庵に展示し後世に残してほしい。</p>	《要望》		<p>展示に関する申し入れがあった場合は、展示スペースや施設管理等を考慮し、検討いたします。</p>	環境保全課
18	<p>羽根地区で農業の支援活動をしているが、水路に水が流れてこない。地元の人に聞くと、その水路には組合があるとのことだが、よく分からない。市として調査し、水が流れるようにしてほしい。</p>	《要望》			

19	医療費の補助額が、昨年と今年で大分違う。上限があつて、「〇〇以下は何%補助するが、それ以上は補助が減る」ということを聞いたことがあるが、1割と3割では大きく違うので、納得できる説明をお願いしたい。	同じ福祉部の中の国保年金課、国民健康保険担当になるが、今日は来ていない。私は介護保険担当なので詳しくないが、高額医療費のことだと認識して聞いた。上限額以上は戻ってくるということだと思うが、制度もいろいろ変わるので、国民健康保険担当から直接聞いた方が分かると思う。連絡先をお聞きし、担当から連絡させていただく。	高齢介護課長		国保年金課
20	南が丘東公園の樹木が、前回の剪定から10年は経っている。相当高く伸び鬱蒼とし、防犯、安全上問題があると思えるので、剪定してほしい。また、市内の公園管理は、どのような計画で設定されているのか。	市内の公園、150か所以上あり、順番に整備、剪定する計画になっているが、予算も限られているため、実際には要望のあった所を順に整備している。南が丘東公園も現場を確認し、状態に応じて対応したい。	建設管理課長	昨年12月までに公園樹木の剪定を行いました。	建設管理課
21	近くの木にカラスの巣があり、何回も襲われた。市に巣の撤去を相談したら、「動物愛護の関係で勝手なことできない。巣立つまで待つてほしい」との説明だった。その後も襲われたので、通行人に注意を喚起する表示をお願いしたが、後日見ても何も対策されていなかった。このような危険な事案では情報の共有が大切なので、市からも積極的に情報を発信してほしい。	《要望》		営巣期の野鳥(カラスを含む)については、春先から夏にかけては草木が伸び、昆虫などの餌が豊富な時期に人間の身近な環境で子育てをすることから、人間を含む外的な環境の変化に敏感になっていると思われる。巣立ちを見守っていただくこととなりますが、周知のあり方については、ご意見を参考に検討してまいります。	環境保全課
22	「南地区の現状と課題」の(6)に「カラスなどの数が多くなっています。増加する鳥害を抑制する具体的な対策が求められます。」とあるが、現在何百羽ものカラスが南が丘中学校の西側の森や、タコ公園周辺に生息し、被害も出ている。「その対策が求められています。」とのことで、既に対策に乗り出しているならいいが、まだなら、現場を確認し対策を取って欲しい。	カラスは駆除の対象になっている。28年度は、カラス自体の数字は出ていないが、スズメ等と合わせて1,000羽近く駆除した。南が丘地区の切羽詰まった状況は認識していなかったが、農業被害等があるのであれば、対象に含められるかどうか調査し、また、環境面からの対策を環境保全課とも検討したい。	農産課長	南が丘地区のカラスについては、平成29年度に営巣期を含め3件の申し立て(2月末時点)があり、その都度、現地確認等の対応を行っています。また、9月には、東公園、中学校、共栄牧場で、パトロールを兼ねて、調査を行っています。今後も調査を継続する予定です。	環境保全課
23	東京都が出した小冊子「防災のしおり」を自治会メンバーに配布する計画があるが、秦野市でも「防災のしおり」を配布する予定があると聞いた。重複するといけないので、確認したい。	「防災ハザードマップ」等に付いている「防災ハンドブック」のことだと思うが、これから土砂災害の警戒区域等の見直しがあり、すぐに配布する予定はない。東京都の黄色い「防災マップ」と重なることはないと思う。	防災課長		防災課

24	<p>幼稚園が市から民間に変わるとのことだが、園長は「育む協議会」や「青少年協議会」のメンバーになっており、一緒に色々な問題を解決する体制を取っている。民間になっても一緒にやってもらえるのか、教育委員会から具体的に指示してもらえるのか。ぜひ、これからは幼稚園、小学校、中学校、高校がチームでやっていけるようお願いしたい。</p>	<p>みなみがおか幼稚園は、公私連携幼保連携型のこども園という形で考えている。地域との連携、あるいは幼小中の連携については、今まで同様に引き続きお願いしたいと思っている。運営法人の方にはしっかりと話し調整するので、よろしくお願いします。</p>	<p>教育総務課長</p>	<p>みなみがおか幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園とするに当たり、小学校及び中学校との連携、地域との連携については、募集の条件とするとともに、今後締結予定の協定にも明記することとしている。運営法人側でも、近隣小中学校や地域との連携を大切に考えているため、引き続き、チームの一員としての連携が保てると考えている。</p>	<p>教育総務課</p>
25	<p>悪臭問題について、以前より大分改善はされたが、日曜の夜8時ころ、時間帯によってまだ臭っている。職員も実際に体験し、環境衛生管理士等に調査依頼し実態を把握して、解決に持って行って欲しい。 先ほどのカラスの問題も、時間帯を踏まえてしっかりと状況を調査し、対策を立ててほしい。また、カラスの件は初めて聞いたとの回答だったが、市には何度も申し入れている。そのような繋がりはどうなっているのか。しっかりしてほしい。</p>	<p>《要望》</p>		<p>臭気問題につきましては、毎年、5月から10月にかけて専門業者へ臭気指数の調査を委託し、発生状況の把握に努めており、今後も引き続き実施していきます。</p>	<p>農産課</p>
26	<p>ごみの減量化、資源化の問題は、各地域で事情が異なるので、広報等の一般的な呼びかけではなく、ゴミに関する地域懇談会を開いてほしい。地域に合わせた形で、皆が納得づくでごみの減量化、資源化に取り組めば、ゴミの処理センターの能力の問題等もクリアでき、市の財政にも寄与すると思うので、ぜひ開催してほしい。</p>	<p>《要望》</p>		<p>廃棄物減量等推進活動説明会のほか積極的に出前講座を実施していきます。</p>	<p>環境資源対策課</p>

27	<p>秦野市は、65歳以上の割合が県の平均よりも高く、人口は減少している。県内の10万人以上の市で税収が減少しているのは、秦野市ともう2市だけで、土地の値段も下がっており、秦野市はだんだん衰退していくように感じている。</p> <p>今日の説明の中で、短期的な話はあったが、長期ビジョンが無かったが、やはり15年、20年先を考える必要があると思う。</p> <p>地政学的に不利な秦野の街を発展させるには、水無川を潰して、あるいは上流にダムを設けてボックスカルバート等を作って、川による分断をなくし、川だったところにマンションや立体駐車場、商業施設を作って、周囲の「恵まれた自然環境」と合わせて、多くの人を呼びこむ方法もあるのではないかと。これは一例で大掛かりな構想ではあるが、秦野市を潰さないようなことを考えていただきたい。</p>	<p>今、色々なまちづくりの課題、私どもが非常に危機感を持っているものについて、ご指摘いただいたと捉えている。水無川を初めとした色々な提案をいただいたが、市では、10年間の「総合計画」があり、秦野市のまちづくりの一番上位に位置する。当然、財源の10年間の見通しも含めて、総合的に進める全市的な計画であり、今日出席している各課の政策が一同に盛り込まれている。ご指摘いただいたことは我々も十分認識しており、この計画を基に、一生懸命できる限りのことをやっていきたいと思っている。</p>	政策部長	当日の回答と同じ	企画課
		<p>だいぶ悲観的なお考えのようだが、全国を見れば、雪の中に3か月間埋まってしまう北国の町や、急速に過疎化が進んでいる自治体もある。そんな中で、神奈川県は非常にコンパクトな県だと思う。秦野は決して大きな街ではないが、東名高速道路に加えて新東名も出来たり、小田急線の駅が市内に4つもあり、交通の利便性の良い場所だと思っている。</p> <p>水無川については、私はこの空間は大変貴重な財産だと思っている。市民の皆さんのご意見には耳を傾けているが、決して秦野が減ってしまうような状況にはないと思っている。そのようなまちづくりを、市民の皆さんや職員とも一緒に12年間やってきて、これからも力強く一步一步問題を解決していきたい。</p>	市長	当日の回答と同じ	企画課

28	<p>子どもを相手の活動をしているが、自分のことを自分で決められない子どもが多くなっている。そして、自分で前に進むことのできる子どもを育てる環境が少なくなってきた。子育ての支援をしている人たちが、やりづらくなっているのが現状だ。カルチャーパークも、バラ園も良いが、運動スペースが減ってしまった。元気な子どもを皆で一緒に育てる街が、元気な街だと思う。</p> <p>我々の秦野で、子どもをどうやって育てるか。行政にももっと入ってもらって、大人の遊びよりも、秦野の将来を考えたら子ども中心の施策をお願いしたい。</p>	《要望》		御意見を参考とさせていただきます。	子育て支援課
----	---	------	--	-------------------	--------